

施策名：児童虐待の未然防止・早期対応等切れ目ない支援

事業名	担当課・室名	ページ
いつでも児童相談体制整備事業	こども・家庭支援課	1 / 2
児童虐待防止対策事業	こども・家庭支援課	1 / 2
児童養護施設退所者等支援強化事業	こども・家庭支援課	1 / 2
里親リクルート地域連携事業	こども・家庭支援課	2 / 2

主要な施策の成果（事務事業評価）令和3年度実績【施策コード：I-1-(3)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針				
1	いつでも児童相談体制整備事業 (H17～) こども・家庭支援課 育児不安の解消と児童虐待の未然防止を図るため、こども・女性相談支援センターに、子育てに関するあらゆる相談を24時間365日受け付ける「子育て電話相談センター（いつでも子育てほっとライン）」を設置する。	①子育て電話相談センター（いつでも子育てほっとライン）の運営 電話相談を受ける子育て支援・虐待対応協力員（12名）を配置 ②児童相談体制強化事業 児童相談所間における確実なケース移管や児童福祉司任用資格の取得等に係る経費	24時間365日フリーダイヤルで相談を受ける体制を整備することにより、身近に相談相手がない保護者の育児不安の早期解消に効果があった。 今後も引き続き県民に対して、「いつでも子育てほっとライン」の周知を図り、育児不安の解消と虐待の未然防止に向けて取り組む。				
			実施状況		令和2年度	令和3年度	
			いつでも電話相談受理件数		3,360	3,472	
	予算額 (うち翌年度繰越額) 36,719 (0)	決算額 (うち国庫支出金) 36,464 (11,689)	[件]				

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 事 業 内 容 ごと の 決 算 額		成 果 指 標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
2	児童虐待防止対策事業 (H24～) こども・家庭支援課 児童虐待防止の徹底を図るため、関係機関との連携を強化するとともに、弁護士を活用により児童相談所の法的対応力等を強化する。	①子どもの権利養護に係る実証モデル事業の実施 児童相談所の支援を受ける子どもたちの意見を受け止める体制の構築を図るためのモデル事業を実施 ②産前・産後母子支援事業 児童虐待防止のため、特定妊婦等への支援を実施（委託先：永生会母子ホーム） ③児童家庭支援センター機能強化事業 児童家庭支援センターに対して児童相談所から指導委託を実施（3箇所） ④児童相談所の法的対応力の強化 ・児童相談所への非常勤弁護士の配置（中央児相：週4回、中津児相：週1回） ・弁護士への家事事件委託	①	8,555	③	3,816	市町村要対協実務者会議開催回数 [回]	目標値	250	250	250	A
			②	4,838	④	3,744		実績値	252	252	—	
			主な活動指標と達成率		関係機関（警察・学校）研修参加人数	目標値	130	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 児童相談の一義的な窓口である市町村の相談対応能力が強化されるとともに、要保護児童の早期発見や適切な保護が図られた。 今後も引き続き市町村や関係機関との連携を強化し、県をあげて虐待対応に的確に取り組む。	達成率	100.8%	100.8%	—
			[延べ：人]		児童相談所への非常勤弁護士の勤務日数	目標値	243		実績値	239	達成率	98.4%
[日]												
[日]												
	予算額 (うち翌年度繰越額) 21,572 (0)	決算額 (うち国庫支出金) 20,953 (14,809)										

No.	事業名・事業概要・事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 事 業 内 容 ごと の 決 算 額		成 果 指 標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
3	児童養護施設退所者等支援強化事業 (H23～) こども・家庭支援課 児童養護施設退所者等の支援を図るため、「児童アフターケアセンターおおいた」による自立・就労に向けた継続的サポートを行うとともに、進学や資格取得に伴う貸付を実施する。	①社会的養護自立支援事業 ・支援コーディネーターの配置 施設退所前の児童に対して継続支援計画を作成し、退所後の自立に向けた支援を実施 ・児童アフターケアセンターおおいたの運営 相談員4名による生活相談等を実施（3,397件） ・生活費の支給 児童養護施設退所者等が、やむを得ない事情により退学した場合等に生活費を支給（委託先：NPO法人 おおいた子ども支援ネット） ②自立支援貸付事業 児童養護施設退所者等の就業、進学、資格取得のための資金貸付を実施（補助率：10/10）（委託先：（社福）大分県社会福祉協議会）	①	16,185	③	児童養護施設退所者が1年後も自立している割合 [%]	目標値	94.3	94.3	94.3	B	
			②	1,845	④		1,845	実績値	97.2	93.1		—
			主な活動指標と達成率		継続支援計画作成件数	目標値	30	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 児童養護施設との連携や退所者相談支援、自立支援貸付事業を行った結果、退所者の自立の継続につながった。 児童養護施設等退所者の自立継続には、生活支援や就労支援等多岐にわたる支援が必要なため、引き続き、他機関との連携強化、アウトリーチや同行支援による支援強化に努める。	達成率	103.1%	98.7%	—
			[件]		生活相談件数	目標値	850		実績値	3,397	達成率	399.6%
[件]												
[件]												
	予算額 (うち翌年度繰越額) 18,667 (0)	決算額 (うち国庫支出金) 18,030 (7,724)										

